

初春を寿ぎお祝い申し上げます！

本年もよろしくお願ひ申し上げます！

旧年中は、保護者や地域の皆様、町行政他関係機関の方々には大変お世話になりました。職場体験、避難所開設訓練等、生徒の社会人基礎力を育むために、越知中学校の学びの様々な場面でご支援・ご協力を賜り、お陰をもちまして生徒の学びが充実したものになりました。心より御礼・感謝申し上げます。社会に開かれた教育課程を充実させるため、令和8年も地域と共に歩む地域の発展のためにも取り組む越知中学校でありたいと思っています。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年11月29日に、高知市の自由民権記念館において坂本教育賞の授賞式が行われました。この賞は、初代理事長・坂本重寿（しげとし）氏をはじめとする高知県文教協会の、高知県の教育文化の向上と発展をめざすという設立趣旨に基づき、優れた教育実践を行い優秀な成果を上げた県内の小・中学校を表彰するために設けられました。

この度、越知中学校が優秀校として受賞できたのは、「自己実現のために自ら学び続ける意志を持ち、様々な人と協働して社会に参画する生徒の育成に向け、キャリア教育を主軸に置いた取組を行っている。主体的な学びに向けた支持基盤のある集団づくりを基に、授業改善を図り、「セルフ授業」の取組や生徒の実態を踏まえた自作課題を与え、デジタルドリルによる個別最適化された加力学習を行っており、全国学力調査でも成果を収めている。職業人の視点に立って身につけるべきものを学び、町行政の直面する課題に取り組むなど、特長的な教科横断的の学習を展開している」ことが表彰理由となっています。このことは、生徒の頑張りと教職員の働きと共に地域の皆様が本校の教育活動に積極的にに関わり、学校を支えてくださっているお陰であると感じています。これからも尽力してまいります。なお、この受賞前日には県教育委員会から「他の学校の模範となる、教育振興への貢献」が評価され、今城県教育長先生から「教育研究実践表彰」をいただきましたことを併せてご紹介します。



授賞式で

